

調 査 結 果 の 概 要

1 学 校 調 査

(1) 小 学 校

ア 学 校 数

学校数は462校(本校448校,分校14校)で,前年に比べ2校減少した。これは,本校が1校新設されたものの,前年本校の学校が分校になり,かつ,分校が3校廃止されたことによる。(表1)

表 1 小 学 校 の 設 置 者 別 学 校 数

	総 数			国 立			公 立			私 立	
	総 数	本 校	分 校	本 校	分 校	分 校	本 校	分 校	本 校	分 校	
昭和45年	477	435	42	1			475	433	42	1	
50	470	436	34	1			468	434	34	1	
55	459	439	20	1			457	437	20	1	
60	464	447	17	1			462	445	17	1	
61	464	447	17	1			462	445	17	1	
62	463	447	16	1			461	445	16	1	
63	464	448	16	1			462	446	16	1	
平成元年	462	448	14	1			460	446	14	1	
対前年比較	-2	0	-2	0			-2	0	-2	0	

イ 学級数,児童数

学級数は4,968学級で,前年と同数であった。その内訳をみると,複式学級が5学級,75条の学級が13学級増加したのに対し,単式学級では18学級減少した。また,単式学級が全学級数に占める割合は92.4%と前年より減少している。

児童数は138,780人(男70,946人,女67,834人)で,前年に比べ3,176人減少した。1学級当たりの児童数を学級編成方式別にみると,単式学級29.9人,複式学級11.0人,75条の学級2.4人となっており,前年と比べると,いずれの学級でも減少している。

(表2)

表 2 小 学 校 の 学 級 編 成 方 式 別 学 級 数 , 児 童 数

単位(児童数:人)

	総 数			単 式 学 級			複 式 学 級			7 5 条 の 学 級		
	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数
昭和45年	4,527	142,014	31.4	4,243	144	140
50	4,823	147,873	30.7	4,560	145,984	32.0	88	923	10.5	175	966	5.5
55	5,327	167,768	31.5	5,055	166,088	32.9	66	685	10.4	206	995	4.8
60	5,253	160,038	30.5	4,916	158,228	32.2	82	892	10.9	255	918	3.6
61	5,130	153,370	29.9	4,787	151,589	31.7	87	935	10.7	256	846	3.3
62	5,029	147,208	29.3	4,635	145,496	31.1	91	1,013	11.1	253	699	2.8
63	4,968	141,956	28.6	4,607	140,210	30.4	94	1,056	11.2	267	690	2.6
平成元年	4,968	138,780	27.9	4,589	137,036	29.9	99	1,085	11.0	280	659	2.4
対前年比較	0	-3,176	-0.7	-18	-3,174	-0.5	5	29	-0.2	13	-31	-0.2

ウ 教員数

本務教員数は7,305人(男3,133人、女4,172人)で、前年に比べ71人(1.0%)増加した。

本務教員数の男女の比率は、男子42.9%、女子57.1%で、女子の占める割合は前年より高くなっている。

また、本務教員1人当たりの児童数は、19.0人となり前年に続き減少している。

(表3)

表3 小学校の本務教員数

単位(教員数・児童数:人 割合:%)

	総数	男	女	女子教員の占める割合	教員1人当たりの児童数
昭和45年	5,805	2,840	2,965	51.1	24.5
50	6,421	2,918	3,503	54.6	23.0
55	7,314	3,252	4,062	55.5	22.9
60	7,464	3,353	4,111	55.1	21.4
61	7,391	3,288	4,103	55.5	20.8
62	7,301	3,227	4,074	55.8	20.2
63	7,234	3,178	4,056	56.1	19.6
平成元年	7,305	3,133	4,172	57.1	19.0
対前年比較	71	-45	116	1.0	-0.6

(2) 中学校

ア 学校数

学校数は191校(本校188校、分校3校)で、前年と比較してみると、本校では、光陵中学校(桑名市)の新設により1校増加、分校では、笹川中学校あけぼの分校(四日市市)の廃校により1校減少した。(表4)

表4 中学校の設置者別学校数

	総数			国立		公立			私立	
	総数	本校	分校	本校	分校	総数	本校	分校	本校	分校
昭和45年	197	192	5	1		189	184	5		7
50	196	187	9	1		188	179	9		7
55	184	180	4	1		175	171	4		8
60	190	186	4	1		180	176	4		9
61	192	188	4	1		180	176	4		11
62	191	187	4	1		180	176	4		10
63	191	187	4	1		180	176	4		10
平成元年	191	188	3	1		180	177	3		10
対前年比較	0	1	-1	0		0	1	-1		0

イ 学級数、生徒数

学級数は2,366学級で、前年に比べ25学級減少した。学級編成方式別にみると、単式学級は23学級、75条の学級は2学級減少している。また、75条の学級の全体に占める割合は4.9%で、前年と変わらない。

生徒数は82,103人(男42,138人、女39,965人)で、前年に比べ3,884人(4.5%)減少した。また、1学級当たりの生徒数は単式学級36.3人、75条の学級2.9人であった。(表5)

表5 中学校の学級編成方式別学級数、生徒数

単位(生徒数:人)

	総数			単式学級			75条の学級		
	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数
昭和45年	(2) 1,932	69,733	36.1	1,844	(2) 88
50	1,942	70,636	36.4	1,853	70,124	37.8	89	512	5.8
55	1,977	72,259	36.5	1,886	71,827	38.1	91	432	4.7
60	2,333	86,685	37.2	2,216	86,183	38.9	117	502	4.3
61	2,403	89,094	37.1	2,282	88,610	38.8	121	484	4.0
62	2,433	88,575	36.4	2,313	88,151	38.1	120	424	3.5
63	2,391	85,987	36.0	2,274	85,630	37.7	117	357	3.1
平成元年	2,366	82,103	34.7	2,251	81,769	36.3	115	334	2.9
対前年比較	-25	-3,884	-1.3	-23	-3,861	-1.4	-2	-23	-0.2

(注) ()内の数字は複式学級数で内数である。

ウ 教員数

本務教員数は 4,503人 (男 2,767人、女 1,736人) で、前年に比べ27人減少した。

本務教員数の男女の比率は、男子 61.4 %、女子38.6%で、女子の占める割合は前年より高くなっている。

また、本務教員1人当りの生徒数は 18.2 人で、前年より減少している。(表6)

表 6 中 学 校 の 本 務 教 員 数

単位 (教員数・生徒数:人、割合:%)

	総 数	男	女	女子教員の教員1人当りの生徒数	
				占める割合	の生徒数
昭和45年	3,353	2,400	953	28.4	20.8
50	3,584	2,403	1,181	33.0	19.7
55	3,770	2,366	1,404	37.2	19.2
60	4,368	2,757	1,631	37.2	19.8
61	4,513	2,845	1,668	37.0	19.7
62	4,584	2,880	1,704	37.2	19.3
63	4,530	2,816	1,714	37.8	19.0
平成元年	4,503	2,767	1,736	38.6	18.2
対前年比較	-27	-49	22	0.8	-0.8

(3) 高等学校

ア 学校数

学校数は 81 校で前年と変わらない。

課程別にみると、全日制64校 (公立51校、私立13校)、定時制4校 (公立3校、私立1校)、併置校13校 (公立11校、私立2校) となっている。(表7)

表 7 高 等 学 校 の 設 置 者 別 学 校 数

	総 数	公 立						私 立				
		総 数	本 校			分 校			総 数	本 校		
			全 日 制	定 時 制	併 置	全 日 制	定 時 制	全 日 制		定 時 制	併 置	
昭和45年	(1) 65	(1) 51	(1) 34	3	11	2	1	14	9	1	4	
50	71	57	40	4	11	2	-	14	9	1	4	
55	75	60	44	4	10	2	-	15	12	1	2	
60	78	63	47	4	10	2	-	15	12	1	2	
61	80	65	49	4	10	2	-	15	12	1	2	
62	81	65	50	3	11	1	-	16	13	1	2	
63	81	65	50	3	11	1	-	16	13	1	2	
平成元年	81	65	50	3	11	1	-	16	13	1	2	
対前年比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) () 内の数字は国立で内数である。

イ 生徒数

生徒数は 79,172人 (男39,597人、女39,575人) で、前年に比べ 2,350人(3.1%) 増加した。設置者別では、公立64,138人で81.0 % (63年81.3%) を占め、私立は15,034人で19.0% (63年18.7%) となっており、私立の占める割合は前年よりも高くなっている。

課程別では、全日制が77,442人で97.8% (63年97.7%) を占め、定時制は 1,730人で 2.2% (63年 2.3%) となっている。(表8)

表 8 高等学校の生徒数

単位：人

	総 数			本 科								専攻科	別 科
	総 数	全日制	定時制	総 数	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他		
昭和45年	60,745	55,893	4,852	60,556	34,477	2,359	7,407	9,258	373	5,995	687	174	15
50	63,507	59,911	3,596	63,432	39,027	2,192	7,093	8,178	377	5,548	1,017	65	10
55	68,746	66,450	2,296	68,656	45,294	2,285	6,749	7,773	403	5,132	1,020	78	12
60	73,206	71,368	1,838	73,113	50,497	2,283	6,999	7,940	411	3,958	1,025	80	13
61	73,302	71,490	1,812	73,199	50,836	2,238	7,030	7,764	402	3,845	1,084	91	12
62	75,037	73,242	1,795	74,925	52,197	2,242	7,135	7,843	396	3,770	1,342	107	5
63	76,822	75,045	1,777	76,702	53,411	2,282	7,149	8,065	393	3,760	1,642	115	5
平成 元年	79,172	77,442	1,730	79,052	55,225	2,399	7,013	8,025	412	3,783	2,195	110	10
公立	64,138	62,546	1,592	64,054	41,319	2,338	7,013	7,637	412	3,646	1,689	84	-
私立	15,034	14,896	138	14,998	13,906	61	-	388	-	137	506	26	10
対前年比較	2,350	2,397	-47	2,350	1,814	117	-136	-40	19	23	553	-5	5

ウ 教員数

表 9 高等学校の本務教員数

単位(教員数・教員1人当たりの生徒数：人 割合：%)

本務教員数は4,315人(男3,421人、女894人)で、前年に比べ107人(2.5%)増加した。設置者別では、公立が3,588人

(男2,870人、女718人)で83.2%(63年82.8%)を占め、私立が727人(男551人、女176人)で16.8%(63年17.2%)となっている。

また、本務教員1人当たりの生徒数をみると、総数では18.3人(63年同)、公立は17.9人(63年同)、私立は20.7人(63年19.8人)となっている。(表9)

	総 数	男	女	女子教員の 占める割合	教員1人当た りの生徒数
昭和45年	2,956	2,444	512	17.3	20.5
50	3,462	2,812	650	18.8	18.3
55	3,684	2,943	741	20.1	18.7
60	4,004	3,207	797	19.9	18.3
61	3,990	3,215	775	19.4	18.4
62	4,096	3,303	793	19.4	18.3
63	4,208	3,381	827	19.7	18.3
平成 元年	4,315	3,421	894	20.7	18.3
公立	3,588	2,870	718	20.0	17.9
私立	727	551	176	24.2	20.7
対前年比較	107	40	67	1.0	0

(4) 盲学校、聾学校、養護学校

学校数は、盲学校1校(公立)、聾学校1校(公立)、養護学校11校(国立1校、公立9校、私立1校)で、前年に比べ盲学校、聾学校は変わっていないが、養護学校は、西日野養護学校四日市分校が新設されたことにより1校増加した。

在学者は、盲学校76人、聾学校91人、養護学校966人で、前年に比べ盲学校は変わらなかったが、聾学校は7人、養護学校は1人減少した。

また、本務教員数は、盲学校38人(公立)、聾学校51人(公立)、養護学校405人(国立26人、公立370人、私立9人)で、前年に比べ聾学校は4人減少し、養護学校は34人増加した。なお、盲学校については、前年と変わらなかった。(表10)

表10 盲学校、聾学校、養護学校の学校数、在学者数、本務教員数

単位(在学者数・教員数：人)

	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数
昭和45年	1	101	30	1	217	49	1	234	51
50	1	100	35	1	176	54	4	455	117
55	1	106	40	1	160	52	9	854	302
60	1	81	39	1	112	49	9	949	339
61	1	82	37	1	114	50	9	954	334
62	1	76	37	1	105	57	9	966	345
63	1	76	38	1	98	55	10	967	371
平成 元年	1	76	38	1	91	51	11	966	405
対前年比較	0	0	0	0	-7	-4	1	-1	34

(5) 幼稚園

ア 幼稚園数

幼稚園数は 272 園で、前年と変わらない。設置者別にみると、国立 1 園 (0.4%)、公立 210 園 (77.2%)、私立 61 園 (22.4%) となっている。私立を設置者別にみると、学校法人 54 園 (88.5%)、宗教法人 7 園 (11.5%) である。(表 1 1)

イ 園児数

園児数は 26,188 人で、前年に比べ 413 人 (1.6%) 増加した。設置者別では公立が 13,522 人で 51.6% を占め、私立は 12,522 人で 47.8%、国立は 144 人で 0.5% となっている。(表 1 1)

ウ 教員数

本務教員数は 1,447 人 (男 40 人、女 1,407 人) で前年に比べ 26 人増加した。本務教員 1 人当たりの園児数は 18.1 人で、前年と変わっていない。また、本務教員のうち、女子の占める割合は 97.2% であった。(表 1 1)

表 1 1 幼稚園の園数、学級数、園児数、本務教員数

単位 (園児数・教員数: 人)

	園 数			学 級 数	園 児 数			本 務 教 員 数
	総 数	国・公立	私 立		総 数	男	女	
昭和 4 5 年	215	171	44	628	20,514	10,429	10,085	802
5 0	243	193	50	864	26,846	13,745	13,101	1,120
5 5	261	208	53	982	29,005	14,730	14,275	1,371
6 0	270	211	59	945	25,524	12,958	12,566	1,373
6 1	271	211	60	958	25,062	12,717	12,345	1,370
6 2	272	211	61	965	25,053	12,671	12,382	1,383
6 3	272	211	61	997	25,775	13,092	12,683	1,421
平成 元年	272	211	61	1,017	26,188	13,274	12,914	1,447
対前年比較	0	0	0	20	413	182	231	26

エ 就 園 率

平成元年 3 月の幼稚園修了者 (義務教育就学年齢に達したため卒園した者) は 13,516 人で、前年に比べ 398 人増加した。

就園率 (小学校 1 年生のうち幼稚園を修了した者の割合) は 61.5% で、前年より低くなっている。(表 1 2)

$$(\text{就園率} = \frac{\text{前年度修了者}}{\text{小学校 1 年生}} \times 100)$$

表 1 2 就 園 率

単位 (小学校 1 年生・前年度修了者: 人、就園率: %)

	小学校 1 年生	前年度修了者	就 園 率
昭和 4 5 年	23,897	13,936	58.3
5 0	26,492	11,096	41.9
5 5	29,001	18,879	65.1
6 0	24,147	15,054	62.3
6 1	22,758	14,169	62.3
6 2	22,204	13,693	61.7
6 3	21,233	13,118	61.8
平成 元年	21,979	13,516	61.5
対前年比較	746	398	-0.3

(6) 専 修 学 校

学校数は 41 校で、前年と変わらなかった。

生徒数は 5,451 人 (男 1,944 人、女 3,507 人) で、前年に比べ 607 人増加した。

学科別にみると、商業実務関係が 1,300 人で 23.8% と最も多く、ついで衛生関係の 1,112 人の 20.4%、医療関係の 1,008 人の 18.5% などとなっている。

教員数は、本務者が 357 人で前年に比べて 18 人増加したものの、兼務者は 990 人で 24 人減少した。(表 1 3、表 1 4)

表 1 3 専修学校の学校数、生徒数、教員数

単位(生徒数・教員数:人)

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
昭和51年	22	1	1	20	3,490	486	3,004	206	280
55	25	4	1	20	3,450	368	3,082	242	554
60	34	4	2	28	3,642	593	3,049	276	907
61	36	4	2	30	3,840	796	3,044	290	941
62	37	4	2	31	4,180	1,060	3,120	296	949
63	41	4	2	35	4,844	1,555	3,289	339	1,014
平成元年	41	4	2	35	5,451	1,944	3,507	357	990
対前年比較	0	0	0	0	607	389	218	18	-24

(注) 1. 専修学校制度は、51年から。

2. 昭和51年の学校数(国立)には、文部省以外の省庁が設置した学校を含んでいない。

表 1 4 専修学校の学科別生徒数

単位:人

	総 数			国 立			公 立			私 立		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	5,451	1,944	3,507	398	7	391	234	10	224	4,819	1,927	2,892
工業関係	764	521	243	-	-	-	-	-	-	764	521	243
農業関係	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療関係	1,008	25	983	398	7	391	147	10	137	463	8	455
衛生関係	1,112	289	823	-	-	-	-	-	-	1,112	289	823
教育・社会福祉関係	154	28	126	-	-	-	87	-	87	67	28	39
商業実務関係	1,300	1,003	297	-	-	-	-	-	-	1,300	1,003	297
家政関係	997	2	995	-	-	-	-	-	-	997	2	995
文化・教養関係	116	76	40	-	-	-	-	-	-	116	76	40

(7) 各種学校

学校数は164校で、前年に比べ1校減少した。これは、私立学校において新設が1校、廃校が2校あったことによる。

生徒数は10,702人(男3,762人、女6,940人)で、前年に比べ555人減少した。生徒数の男女の比率は男子35.2%、女子64.8%で、前年に比べ女子の比率がわずかに上昇している。

教員数は、前年に比べ本務者が494人で8人、兼務者は410人で10人減少した。(表15)

表 1 5 各種学校の学校数，生徒数，教員数

単位 (生徒数・教員数：人)

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
昭和45年	225	-	10	215	26,793	4,271	22,522	1,128	1,189
50	222	1	9	212	21,806	5,014	16,792	872	1,248
55	186	-	6	180	15,340	5,110	10,230	609	804
60	169	-	4	165	12,155	4,205	7,950	532	449
61	167	-	4	163	12,025	4,253	7,772	510	443
62	167	-	4	163	11,576	4,166	7,410	505	433
63	165	-	4	161	11,257	4,035	7,222	502	420
平成元年	164	-	4	160	10,702	3,762	6,940	494	410
対前年比較	-1	0	0	-1	-555	-273	-282	-8	-10

2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

ア 卒業者

平成元年3月の卒業者は29,994人(男15,354人、女14,640人)で、前年に比べ299人増加した。卒業後の進路別にみると、進学者(就職して進学した者を含む)は28,077人で、全体の93.6%、専修学校等入学者(就職して入学した者を含む)は872人で2.9%、就職者は872人で2.9%、その他の者(無業者、死亡、不詳)は173人で0.6%となっている。(表16)

イ 進学者

進学者は28,077人で、前年に比べ603人増加した。進学率をみると93.6%となり、前年より1.1ポイント上昇した。また、高等学校本科通信制課程への進学者(300人)を除く進学率は92.3%であった。(表16)

表 1 6 中学校の進路別卒業者数

単位 (卒業者：人，進学率・就職率・構成比：%)

	総 数	進 学 者 (A)	専修学校 等 入学者 (B)	就 職 者 (C)	そ の 他 (D)	再 掲		進 学 率		就 職 率
						Aのうち就職 している者 (E)	Bのうち就職 している者 (F)	(A)	(A)から通 信制課程を除 く	
昭和45年	24,630	20,048	...	3,497	1,085	684	...	81.4	...	17.0
50	23,203	21,325	...	1,108	770	340	...	91.9	...	6.2
55	25,616	23,870	692	945	109	190	36	93.2	...	4.6
60	27,231	(91) 25,269	714	1,095	153	240	27	92.8	92.5	5.0
61	27,566	(65) 25,638	760	1,032	136	234	8	93.0	92.8	4.6
62	29,430	(153) 27,244	950	1,056	180	268	14	92.6	92.1	4.5
63	29,695	(300) 27,474	1,021	981	219	224	12	92.5	91.5	4.1
平成元年	29,994	(300) 28,077	872	872	173	201	11	93.6	92.3	3.6
構成比	100.0	93.6	2.9	2.9	0.6	-	-	-	-	-

(注) 1. 就職率 = $\frac{(C) + (E) + (F)}{\text{総 数}} \times 100$

2. () 内の数字は、高等学校本科通信制課程への進学者で内数である。

ウ 就職者（進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含む）

就職者は1,084人（男736人、女348人）で、前年に比べ133人減少した。就職率は3.6%で、前年に比べ0.5ポイント下降した。（表16）

就職先を産業別にみると、第2次産業が566人で全体の52.2%を占めて最も多く、ついで第3次産業が434人で40.0%、第1次産業が86人で3.3%、その他が48人で4.4%となっている。（表17）

また、就職先を県内と県外に分けてみると、県内への就職者は948人で87.5%を占めており、前年に比べると1.1ポイント下降した。（表18）

表17 中学校の産業別就職者数

	単位（就職者：人、構成比：%）				
	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	その他
昭和45年	4,181	170	2,192	1,687	132
50	1,448	82	797	537	32
55	1,171	43	675	412	41
60	1,362	28	735	550	49
61	1,274	66	591	596	21
62	1,338	35	623	619	61
63	1,217	47	561	556	53
平成元年	1,084	36	566	434	48
構成比	100.0	3.3	52.2	40.0	4.4

表18 中学校の県内県外別就職者数

	単位（就職者：人、構成比：%）		
	総数	県内	県外
昭和45年	4,181	2,991	1,190
50	1,448	1,161	287
55	1,171	949	222
60	1,362	1,190	172
61	1,274	1,110	164
62	1,338	1,178	160
63	1,217	1,078	139
平成元年	1,084	948	136
構成比	100.0	87.5	12.5

(2) 高等学校

ア 卒業者

平成元年3月の卒業者は23,528人（男11,688人、女11,840人）で、前年に比べ169人増加した。卒業後の進路別にみると、就職者は9,961人で42.3%（63年43.5%）、進学者（就職して進学した者を含む）は7,713人で、32.8%（63年32.7%）、専修学校等入学者は4,467人で19.0%（63年17.5%）、その他（無業者、死亡、不詳）は1,387人で5.9%（63年6.4%）となっている。

（表19）

イ 進学者

進学者は7,713人で前年に比べ84人増加した。進学率をみると32.8%となり、前年より0.1ポイント上昇した。進学先別にみると、大学学部が4,773人（男3,061人、女1,712人）、短期大学本科が2,880人（男133人、女2,747人）等となっている。

（表19）

表19 高等学校の進路別卒業者数

	単位（卒業者：人、進学率・就職率・構成比：%）								
	総数	進学者 (A)	専修学校等入学者 (B)	就職者 (C)	その他 (D)	再掲		進学率	就職率
						Aのうち就職している者 (E)	Bのうち就職している者 (F)		
昭和45年	19,721	4,773	...	12,342	2,606	186	...	24.2	63.5
50	19,472	6,613	...	9,739	3,120	141	...	34.0	50.7
55	20,467	6,355	2,568	9,991	1,553	68	121	31.0	49.7
60	18,603	5,633(-)	2,904	9,053	1,013	43	147	30.3	49.7
61	23,453	7,162(2)	3,720	11,110	1,461	64	150	30.5	48.3
62	23,364	7,401(2)	3,760	10,533	1,670	49	190	31.7	46.1
63	23,359	7,629(-)	4,087	10,153	1,490	44	174	32.7	44.4
平成元年	23,528	7,713(5)	4,467	9,961	1,387	28	206	32.8	43.3
構成比	100.0	32.8	19.0	42.3	5.9	-	-	-	-

(注) 1. 就職率 = $\frac{(C) + (E) + (F)}{\text{総数}} \times 100$

2. () 内の数字は、大学・短期大学の通信教育部への進学者で内数である。

ウ 就職者 (進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含む)

就職者は10,195人(男 4,939人、女 5,256人)で、前年に比べ176人減少した。就職率は43.3%で、前年より1.1ポイント下降した。(表19)

就職先を産業別にみると、第2次産業が5,195人で51.0%、第3次産業が4,846人で47.5%などであった。(表20)

また、これを職業別にみると、技能工、採掘・製造・建設作業員及び労務作業員が4,098人で40.2%を占め、ついで事務従事者が2,473人、24.3%、販売従事者が1,362人、13.4%などとなっている。

就職先を都道府県別にみると、県内が8,012人で78.6%となっているが、県外では愛知県1,408人(13.8%)、大阪府373人(3.7%)、東京都99人(1.0%)など2,183人で21.4%であった。県外への就職者の割合は、前年より低下している。(表21)

表 2 0 高 等 学 校 の 産 業 別 就 職 者 数

	総 数	産 業 別				そ の 他
		第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	次 産 業	
昭和45年	12,528		255	3,911	8,296	66
50	9,880		189	4,022	5,659	10
55	10,180		142	3,972	5,931	135
60	9,243		104	4,775	4,264	100
61	11,324		79	5,873	5,265	107
62	10,772		86	4,870	5,706	110
63	10,371		66	4,555	5,624	126
平成元年	10,195		48	5,195	4,846	106
構 成 比	100.0		0.5	51.0	47.5	1.0

(注) 就職者には、進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含んでいる。

表 2 1 高 等 学 校 の 県 内 県 外 別 就 職 者 数

	総 数	県 内	県 外				
			計	愛 知 県	大 阪 府	東 京 都	そ の 他
昭和45年	12,528	7,883	4,645	2,349	1,320	327	649
50	9,880	6,845	3,035	1,813	645	141	436
55	10,180	7,278	2,902	1,837	563	97	405
60	9,243	6,753	2,490	1,434	449	96	511
61	11,324	8,597	2,727	1,800	457	112	358
62	10,772	8,176	2,596	1,713	447	90	346
63	10,371	7,975	2,396	1,546	429	85	336
平成元年	10,195	8,012	2,183	1,408	373	99	303
構 成 比	100.0	78.6	21.4	13.8	3.7	1.0	3.0

(注) 就職者には、進学して就職している者、専修学校等に入学して就職している者を含んでいる。